

# 事業用自動車の輸送の安全確保のために



## 入社理由 「NASVA で働く自分」をイメージした

私が NASVA を志望した理由は、学生時代に行っていた宅配業のアルバイトを通じ、「事故防止」に強く関心を抱いたからです。アルバイト時代には近隣11店舗の事故防止プロジェクトに参加し、多くのスタッフや社員と協力して「交通事故のない営業」を目指し、日々事故防止活動に取り組み、所属店舗では「運行管理者」と同様に店舗車両の管理、スタッフへ事故防止の啓発活動や研修会の実施、事故処理・報告なども行いました。

当時の経験では、事故防止を考える上で「営利と安全」を共に尊重しなければならない私企業の課題や、様々な考え方やワークスタイルを持つ多くの人々にいかんして事故防止への意識を醸成してもらうかを常に考えさせられました。そのような中で NASVA が安全への取組みをサポートしている旅客・貨物運送事業者においても同じ課題が必ずあるはずだと思い、常に「現場」でお客様と接している NASVA で、自らの経験を少しでも活かし、広く社会において事故防止活動の一端を担いたいと考え、NASVA を志望しました。

## 業務の役割 「運行管理者」等を対象とした指導講習の実施

現在、東京主管支所において運行管理者等に対する指導講習業務を担当しています。「運行管理者」とは、各法令に基づき事業所に選任が義務付けられている「運行を管理する責任者」であり、その職務は非常に多岐に亘り、事故防止に係る幅広い知見が必要とされることから、事業所の輸送の安全を担う「縁の下の方」と言っても良いでしょう。

NASVAでは、国土交通大臣の認定を受け、運行管理者等を対象に基礎講習、一般講習及び特別講習などの指導講習を開催しており、これらの講習において、バス、ハイヤー、タクシー、トラックなどの事業者が使用する自動車の輸送の安全確保のため、運行管理の実務や関係法令、安全の確保に必要な管理手法などの講習を行い、受講された方々の日々の業務に役立てていただくことを役割としています。

## 将来の目標 「組織」の安全風土構築に携わる

私はこれまで指導講習業務のほか、事故を起こした運転者や初任運転者等「実際に運転をする方」を対象にカウンセリングを行う適性診断業務など「個人」を対象とする業務に従事してきましたが、事故防止という課題を事業者と協働して取り組む「安全マネジメント業務」に従事し、「組織」の安全風土構築に携わりたいと入社以前から考えていました。

お客様の事業所へ飛び込んで行く安全マネジメント業務に従事する為には、乗務員の実情や心理特性、事業所の運行管理や経営管理など多様な知見が必要であると考えており、「個人」に対する安全指導業務は欠かせないものであることは言うまでもないことですが、更なる経験を重ね、将来的には「組織」の安全マネジメントに携わることのできる職員になることを目指しております。



## 学生へのメッセージ 「この仕事がしたい」を大切に

皆さんは NASVA の採用面接で「どんな仕事がしたい」と答えますか？ホームページの業務案内だけでは大まかなイメージしか湧かないと思います。私は「何事も経験に勝るものはない」と考えております。NASVA の業務内容に志望動機を合わせるのではなく、自らが経験してきたことをどのように NASVA で活かしたいのかを是非考えてみて下さい。「事故防止」、「被害者援護」、これらは「ひとの想い」に密接に関わる大きな責任のある仕事です。何かひとつでも構いません、「NASVA でこの仕事がしたい！」という「想い」を持った皆さんと一緒に働ける日を楽しみにしております。



### 立川 洋介 タチカワ ヨウスケ 東京主管支所スタッフ

平成21年10月入社  
政経学部法律政治学科卒  
〈休日の過ごし方・趣味〉  
職場の同僚や友人と食事に行ったり、天気の良い日は趣味の釣りに出かけることでリフレッシュしている。